

「調ベイもいうとかあるは、こちらから伝票を向うに持て
行ッテ調ベイもいうとかいうく、な方法を傳じイタリまし
「当面、私共といひしホレイは、それ以外に方法はないやう
トゾがいホレイ、町とレイは、それ、権能はないという事
下あり、どうレイも都の方にお願ひする以外にないという事
下、ございホすの下、もうしばらくようすを見たいと思ひホ
す。

「主席(大久保一郎君)議長

「議長(中西虎蔵君)「主席

「主席(大久保一郎君)町長が、その下研究してある事、ホレイは
われわれ感謝にします、が、一つの例、下すが、健康保険組合の
員として、一、その関係に、つゝ、ホレイも私の聞いた話、下す
が、齒を六十何本もめいたという、非常に不真面目な医者か

一部にあるために、その、真例があり、現実には健康保険
医としての資格を、整頓して、いる点もあります、その下、その、
点、町長は、努力中、下あるという事、下あり、又、町の金、下、
いホすの下、下、さるだけ、病気を、な、す、ために、使え、る、やう
にし、不正受給、という、問題、について、は、防、が、な、け、れ、は、な、ら、な、い、と
思、い、ホ、す、の、下、是非とも、今後の、国民健康保険の、健全な、運
営、を、是非、お、願、ひ、に、し、ホ、す。

「議長(中西虎蔵君)これに、一、質疑、を、終、結、に、し、ホ、す。お、は、かり、
に、し、ホ、す。議案、第五十六号、は、厚生委員会に、審査、を、付、託、し
詳細な、審議、を、願、う、事、に、に、し、た、い、と、思、い、ホ、す、が、これに、
「異議、あり、ホ、せん、か。

「異議なし」と呼ぶ者あり

「議長(中西虎蔵君)「異議なし」と認め、さよう決定、に、し、ホ、す。

なる委員会の審査報告は本会期中に反映いたしませす。

一議長(中西虎蔵君) 日程第三号昭和四十年年度福生町福生都市計画区域土地整理事業特別会計補正予算第一号案、議案第五十七号を議題に供しませす。事務局を以て議案の朗読をいたさせませす。

(野崎議事係長朗読)(省略)

一議長(中西虎蔵君) 理事者から提案理由の説明を求めませす。

森田助役

(助役森田幸造君登壇)

一助役(森田幸造君) お許しをいただきませして議案第五十七号昭和四十年年度福生町福生都市計画区域土地整理事業特別会計補正予算第一号について一説明させたいだきませす。本補正予算案は歳入歳出それぞれ一千五百十六万四千円を追加した

しませして二千九百九十五万四千円をもちませして事業を更迭して参りたいと思ひませして一提案申し上げた次第でございませす。再建計画策定のあり、認められませして一般会計からの繰出金の内から二百万円を本会計に繰入れませして繰入金五百万円として歳入の一部にあて、さらには去年年度の繰越金が八百五十六万四千円が加わり、歳入面で二千五十六万四千円となるわけでございませして、この合計が二千九百九十五万四千円という事で財源を考えた次第でございませす。なれども歳出にありませしては、債務者の管理費が一萬四千円の減になつてゐるが、こゝにも一般会計の歳出の例になつてませして、それと等しく減額され、その計数を整理いたしませして結果一萬四千円の減となる計上され、ある次第でございませす。又加美平地区にありませしては、相当程度事業が進捗して参りませして

これに伴い、本レイ審議会等も相当開かれろものと考へられ、
これに要する審議会々長報酬、委員報酬等を計上させ、
いたゞき、本したし、さらには建物補償等の関係が相当増大し、
参り、本すの下、建物の補償費として、一平方町を増額計上さ
せ、いたゞき、これら計数整理をいたし、本した結果、一平二十
三万五千円の増という事、補正を以、増へ申し上げ、みる次
第、下、ごいすす。予備費に、み、一三十四万三千円の増額
をもち、本し、歳入歳出のバランスをとりました次第であり
ます。よろしく、ご審議のほど、以、願ひ、申し上げる次第、下、ご
いすす。

一議長(中西虎蔵君)これより質疑を行はます。

一議員(大久保一郎君)議長

一議長(中西虎蔵君)三番

一三番(大久保一郎君)たゞ、本助役から予算の説明があり、本した
が、区画整理もなかく、今後大変だと思はますすが、区画整
理の現在の進行状況と今後の見通し等について、一説明願ひ
たいと思はます。

一議長(中西虎蔵君)本林田助役

一助役(森田幸造君)目前から、以、評しをいたゞき、本し、み、答へい
たします。区画整理、下、ごいすすが、現在、当町、下、実施さ
れ、みるのが、加美平地区と武蔵野台の二カ所、み、ありますすが、
二案、内、の通り、加美平につ、本し、一は、当初から、一部に、反対
が、ごい、本し、一、これら、の反対が、だん、く、と、区画整理が、進
行するにつ、本し、一、先、鋭度と申はますすが、つ、本、ると、二、ろ
本、下、つ、本、つ、た、という、ように、思、わ、れ、事業面から、み、ますと、大
ぶ、つ、ぽ、く、申はますし、一、加美平区、以、た、い、だ、い、青梅線、を、境、い

にいたしなすい、東部地区と西部地区に別れい取りなすい。
東部地区はだいたハ新程度進行を見たの下はなからうか
と考えらる次第トございナす。反対もあるにはあるの
ございナすが、仮換地の指定が終りなすい、仮に反対があ
りなすいも仕事を進めい参るといふ段階になす参りナ
すい。この地区内においては二三の反対者を除いその仮換
地計画に従い事業を進行し参りナすめ、建物の移転
とか道路工事を進行し参りナすめ、順調にいくと思ひナすの
下ハ新程度の進行という事が考えらるわけトござい
ナす。又西部地区下トございナすが、これは基礎測量がす
下に終りなすい、更地につまなすい、は交障ない程度の資
料がだんく、たまつあるの下トございナすが、個々の一所
有になすい参りナす、土地になすいと一部反対の方が

ありますすために、又測量が下ろさないという点があり、それによって、網得の上下、是非個々に一筆の測量をさせたいと存じますが、反対の方からその通知を返して、みるようでは、ないかもしれませんが、かけ、測量をさせたいという事を、書面をもち、お願ひ申し上げ、それには、個々に、所有になす、おられる土地の縄伸びもあり、ますので、方角に測量をいたします、という、と、又、縄伸びがある、その、もの、恩典に、不釣り合い、ある、という、点も、あります、ので、それを、なくす、という、事から、念には、念を、入れ、測量を、させたい、と、よく、お願ひ、申し上げ、みる、次第、では、ない、ます、し、かし、こちらの、考え、方にも、より、ます、が、話し、合、いの、上下、測量、が、下ろ、め、は、非常、に、公平、に、下ろ、る、の、で、ござ、います、が、い、す、め、に、いた、し、お、し、え、も、後、附、を、終、る、に、



従いまして最後まで反対なさる方も何人かおられるのでは
なからうかと考えますが、個々に説明を進めたいと思は
直接利害にひびく事もありますので、その数も相当減す
ると思われずし、遅くともやはり本年度内か、一月頃までには
仮換地の計画発表をしい、御覧願いたいというふうに考え、目
下準備中ですのでございます。武蔵野公園にたいし、いろいろな意見
見が出ておりますが、しかし割合に順調に進んでおりますし、
事業もある程度の線まで道路も下ろさすし、五月中には
仮換地計画が下ろさるのではなからうかと考えます。以上非常
に難ばくでございますが、説明を終うまいにただから、たいと
思います。

一 三番 大久保一郎君 議長

一 議長 中西虎蔵君 三番

一 五番 大久保一郎君 たい、その説明で大體はわかりましたかと
にかくこの事業は非常に大変な事業でありまして、担当者
の苦勞も十分あります。助役から説明がありまして、たより
に現在反対者が数名あるという事ですが、その人の納得が得
らぬ自信があるかどうか、現在何名位反対者があるのか、
聞かしたいと思います。

一 議長 中西虎蔵君 石川町長

一 町長 石川常太郎君 たい、その説明申し上げました通り、今日

十八日、十九日におきまして、青梅線、東側に下ろさすし、は百
四十名の仮換地の指定が終了いたしました。この後順調
にいくものと思っております。又西側に下ろさすし、は測量を
行なわなくともすのでござります。二、三の意見は御意見を
助役が申し上げました通り、そのまゝ行いますと御申し

もございますので、ただ地主さんに迷惑をかけるのでも
うまい方がよいのではなからうかという事でございます。
先日全部に二通知を申し上げましたところ、十名ばかり
欠席いたしました。測量はなかりなぬという事で、代表者
の方が五人ばかり見えられにわけございます。法外に二
二通知は申し上げないでよいのですが、念には念を入れ
一やるわけでありまして、その後委員の方々に個々に頭下
申し上げさらに通知をさし上げにわけございます。従いま
し、全部が全部反対かというところではないので、ごく一
部の方が反対という事であり、先だ二通知も一部の人が
集めたよりございます。はつきりと反対であるかとい
うかという事はわづかしい問題でありますけれども結論
として、本当に反対だという方は五、六人ではないかと想像い

たしてあります。一つの例ですが、先だ二通知は二寸測量をは
じめたのですが、よくさすくめられたので、交換いたしま
した。反対者と全然関係のない方が参りまして、測量を
やっても二寸は困るというので、私もやめた事もありま
す。結局、そういう方が通知を集めまいとあります。私は
反対の方はその多くではないと思えます。従いまして、規定
方針に従いまして、ごく近々のうちに測量をさすまいにた
たいと思っております。

――主査 大久保一郎君 議長

――議長 中西虎蔵君 主査

――主査 大久保一郎君 是非詰合いの機会を設け、納得いく線まで努力
していただきたいと思えます。又現在区画整理地区内に道路
が下がりあります。現在何米位下がり、そのが概要だけ

下も不明かしにしたいと思います。

議長(中西虎蔵君)橋本課長

都市計画課長(橋本秀蔵君)現在武蔵野台にありましては都市計画
街路だけと来二五米巾か二百米あり加美平にツマ
ホレイは都市計画街路が三路線約千二百米ススススフ
スス子区画街路が約三千八百五十米下す。

五番(岩田陣君)議長

議長(中西虎蔵君)五番

五番(岩田陣君)所長の説明はと反対者が非常に少ないよう
に聞
こえ結構な事だと思へますしかし私はかくれた反対者
が多くいると思うのでございませう事務の不行面多か
うか知りませんが測量の通知も出したと思へますか
その
通知が地域の人下なく遠くの人達が仮登記下も
なり

レい地主さんからは賣捌で買ひませうその通知が地主さんに参
りませう仮登記の権利をもてる所には通知がございませ
う下も読まされいなく非常に憤慨していらる人達が多いのであ
りますすがそういう点苦情がございませうしたの下じようか
課長からその点お聞きしたいと思へます。

議長(中西虎蔵君)橋本課長

都市計画課長(橋本秀蔵君)区画整理法の原則として、現在土地台
帳に登載されいいるものを対象としていいるので仮登記者に
権利はあるんですが現状の取り扱いは今の台帳を使ふなる
のございませうただいまおっしゃいました関係にございませ
う聞いませう。

五番(岩田陣君)議長

議長(中西虎蔵君)五番

の知るところ所では、三人私のところ、苦情を言ふまい。あ
り、役場の方にどういふまいという事だ。その方は損をす
るわけです。……、要するに通知を地主さんに出してあるわ
けです。ところが地主さんは売らずに買っているんだから、関
係がないもの。ですから通知を放棄してあるわけです。買ったも
のは通知がないからどういふ話しを聞いて、これは大変だと
いう事態が起るというわけです。

十三番 大久保一郎君 議長

議長 中西虎蔵君 十三番

十三番 大久保一郎君 今君田議員さんからの質問がありましたが、どういふ
だん区画整理が終り近くになつてくると難しい問題も出て参り
ますし、又あの議員も側面から協力しなれば進行しない
とはないかという点から金助でも聞いていただきたる間、説明

を願ふ。あの議員が、般の方から質問を受け、場合によつて答弁が不
なるようにしていかねばならないと思ふ。是非と
もどういふ機会をつくらうか、たださうと思ふ。……、
私耳にしたのです。反対同盟の方から、都議会議員の中村議員さ
んの所に尋ねた。……、その方は、私の所にも参りまして、区画整理が
まづいふはなしかと抗議を申し込まれた。……、下す。……、私からよく
説明したら、その方は納得していただきたる。……、たが非常に今後
難しくなると思ふ。……、是非どういふ機会を設けて、……、
……、ださうかと思ふ。

議長 中西虎蔵君 二れに、質問を終結いたします。……、みゆかり

……、にします。……、議案第五十七号は、建設委員会に付託し、……、評議が
……、審議を願うこと、……、にしたいと思ふ。……、す。……、あつた。……、異議あり
……、せんか。

合議の上と呼ぶ者あり

議長(中西蔵君) 二易讀びしと認めさよう決定いたしました。
 所収委員会の審査報告は本会期に五願いたします。

一議長(中西虎蔵君)三三午時休憩し午後一時から開演したしす

休息 午无立降 五十六分

開議午後一時十分

議長中西虎蔵君休憩を以て引当續々会議を開く事す。

一議長(中西虎蔵君) 日程第十三 昭和四十年年度福出所と高鳴特別
会計修正予算第二号案 議案第五十八号を議題に供し不
事務局を以て議案の朗読をいたさず不す。

野崎誠幸係長朗読（賞状）

誠長(中西)蔵君理事者から提案理由の説明を求めず。

福生町議会

森田助役

勤役木坏田辛造君登壇

助役(森田幸造君)の辭しをいたしたるを以て、議案第五十八号、福島町と商場特別会計補正予算第二号について、二説明申し上げます。本補正予算案は歳入歳出の合計を二百九十四万一千円を追加いたし、歳入歳出の総合計を二千八十五万五千円といたしたと考へ、歳入歳出の増減を申し上げ、次第に説明いたします。内容で説明いたしますが、増減のようとする二百九十四万一千円は、既にこの歳入と商場の事業収入から賄へるを以て、当初予算に比較いたし、歳入の総額を二千八十五万五千円といたした次第でございます。この点に對かえり、まする支出下は、さういふするが、総務費にたいして百七十三万六千円、と商場会計の繰入金にたいして百二十万四千円、準備費にたいして五万四千円を